



第3回 ソリューションランド 沖縄大会

テーマ: ^{W e l c o m e} メンソーレ 未来の若葉たち
 ~南国でエネルギーを注ぎ込もう

♪ウエルカムパーティ♪ 9月19日土曜日 19:00～ D-Set Cafe(那覇市内)

※ 昼間は自由に沖縄を楽しんでください

■ 1日目「学びの場」 9月20日 日曜日 9:30～17:00

会場 テンプスホール(那覇市)

9:00	受付	
9:30～11:00 11:00～12:00	「生活の中のソリューション」 「学校でのソリューション～LIP-FOCUS の紹介」	長田清さん他
12:00～13:00	昼食 (networking)	
13:00～17:00	ピーターによるインスーへのインタビュー池見記念心療内科クリニック 「インスーとスティーブからの贈り物」ソリューションワークス	三島 徳雄さん 磯貝希久子さん

18:00～20:00 懇親会 ホテルニューおきなわ (那覇市内国際通り)

■ 2日目「語りの場」 9月21日 月曜日 9:30～17:00

会場 カルチャーリゾート フェストーネ(宜野湾市)

9:00	受付			
9:30～11:30 セッション1	A<学校・教育> ・WOWW アプローチ の実践報告 (久能弘道さん) (大西恵子さん) (與那嶺敦さん)	B<医療・福祉> ・社会福祉士を育て る演習の報告 (九十九綾子さん)	C<会社・組織> ・就職支援と 就業支援 (石川雅嗣さん) ・SFとポジティブ 心理学 (渡辺 誠さん)	D<カウンセリング> ・インスーによる面接 ビデオのご紹介 (竹之内裕一さん)
11:30～13:00	昼食 networking (食事をしながら楽しく交流) SF 体験コーナー (10種類のSF面接が受けられる)			
13:00～14:30 セッション2	A<学校・教育> ・キッズスキル (佐俣友佳子さん)	B<医療・福祉> ・保健指導現場での ソリューション実践 (加門恭子さん)	C<会社・組織> ・医療現場とSF (小森誠嗣さん) (藤 洋吐さん)	D<カウンセリング> 話し合おう! 1 メッセージ () 2 コンプリメント ()
14:30～15:00	休憩			
15:00～16:50	全体セッション パート1 各セッションの振り返り、シェアリング(全体が分かっ てお得) パート2 「聞きたい! あんなこと、こんなこと」(素朴な疑問をどうぞ) 研修室			
16:50～17:00	閉会式			

ソリューションランドとは

「ソリューションランド」は日本の各地で突然現われる、「ソリューションフォーカストアプローチ（SFA）」に関するアイデアや実践に関する意見交換を楽しむアミューズメントパークです。「ソリューションランド」は欧米で開かれている同様のイベントを、是非日本でも実現させたいという強い願いを持った人たちが集まって生まれました。

「ソリューションランド」への入園資格は「SFA」を学びたいという熱意と

「SFA」を学ぶ人への敬意を持った人なら誰でもOKです。

「ソリューションランド」のアトラクションは、知識や経験の大小にかかわらず、皆が自由に互いを尊重し、自分で楽しみながら作っていくものです。

一昨年第1回が札幌で、昨年第2回が東京で開かれました。そして今年は沖縄です!!

ようこそ沖縄ランドへ

解決志向アプローチに関心のある者たちが年に1回集まって楽しく交流する場です。まず、学校・教育領域、医療・福祉領域、会社・組織領域、カウンセリング領域での解決志向アプローチの実践報告があります。そして一般参加者も自分の持ち場で応用できるように、自由に活発に交流して学びが得られるようにしたいと思います。その上研修以外の楽しみも盛りだくさんです。沖縄で一緒に遊びましょう。

第3回ソリューションランド実行委員会代表

長田 清(長田クリニック)

第3回ソリューションランド 沖縄大会のご案内

【日時会場】

前夜祭 「ウエルカムパーティ」

9月19日 土曜日 19:00

D-Set Cafe

那覇市牧志 2-7-24 セゾン宝ビル 4F

国際通り牧志駅近く

<http://w1.nirai.ne.jp/d-set/Top.html>



1日目 「学びの場」

9月20日 日曜日 9:30~17:00 (9時受付)

テンブスホール (那覇市)

http://www.tenbusu.jp/shisetsu_riyou/hall.html



「懇親会」

18:00~20:00

ホテルニューおきなわ (那覇市内国際通り)

<http://www.otsinfo.co.jp/hotel/>

2日目 「語りの場」

9月21日 月曜日 9:30~17:00 (9時受付)

カルチャーリゾート フェストーネ (宜野湾市)



【募集人数】 120名 (各日)

【参加費】	1日参加	5,000円	2日参加	10,000円
	前夜祭ウエルカムパーティ			4,000円
	懇親会			4,000円

【参加申込み方法】 ホームページから <http://www.solutionland.com/>

9:30～12:00

「生活の中のソリューション」 長田清さん他

私は解決志向アプローチに出会ってから、これを生活のいろんな場面で生かせたらいいなと思っていました。そして自分や相手の良いとこ探しをしているとどんどん目が良くなってきて、生活の至る所でこれって解決志向だよなと思えるものが見つかってきました。

最初インスー達は、解決志向アプローチはこうすべきだと理論を作り出したのではなくて、クライアント達が持っている既にある解決を集めてきて、このやり方がいいよねっと、理論を組み立てて、みんながそれを繰り返しやすいようにこのアプローチとしてまとめました。

クライアントが解決を生み出す専門家だとしたら、母親だって、父親だって男だって女だって専門家なはず。皆さんと一緒に生活の中にあるソリューションテストな物や出来事、やり方を発見していきたいと思います。これって楽しいと思いませんか。

「LIP-FOCUS の紹介」 長田クリニック 長田清さん

LIP-FOCUS はスウェーデン版の WOWW アプローチです。WOWW アプローチとは子ども達の良いとこ発見隊で、教室に入って活動します。学校に出かけたファシリテーターが教室で子ども達を元気にしていく様子を撮影したビデオを紹介します。LIP-FOCUS/WOWW アプローチの素晴らしさが実感してください。

12:00～13:00 昼食(networking)

13:00～17:00

「ピーターによるインスーへのインタビュービデオ紹介」

池見記念心療内科クリニック 三島徳雄さん

“スティーブとの出会い” から “BFTC の誕生・発展” まで
インスーがスティーブのいる天国へと旅立たれたのは 2007 年の 1 月ですが、その年の 11 月にトロントであった第 5 回の SFBTA の大会で、ピーターがワークショップにおいて "Insoo Reflects on the Early Years at BFTC" と題して貴重なビデオを紹介してくれました。

とても感動的で、その内容も示唆に富んだものでした。

2008 年の SFBTA においてピーターに直談判をお願いして、日本の皆さんにそのビデオを紹介することができることになりました。是非、できるだけ多くの方に見て頂きたいと思います。インスーの情熱や真摯な姿勢が、ユーモアあふれる語り口から伝わってきます。このビデオは、見る者一人ひとりにきっと多くのことを教えてくれると思います。

「インスーとスティーブからの贈り物」 ソリューションワークス 磯貝希久子先生

日本でもソリューション・フォーカスト・アプローチが幅広く根付いていったのは、書籍からの輸入というよりも、インスーが 10 年以上にわたり来日して下さったことによるのは間違いのないでしょう。

ワークショップに参加した人は皆、インスーやスティーブの暖かい人柄はもちろん、百戦錬磨の経験に裏打ちされた実践的で柔軟なやり取りに魅了されてゆきました。

今回は、ワークショップに参加したことのある方たちとは思い出を共有し、また残念ながらそんなインスーたちを生で体験することができなかった皆様には、彼女たちの姿を（プライベートのお顔も含め）知っていただけたらと思います。

そして、お二人が去られた今、ソリューション・フォーカスト・アプローチの哲学、基本理念を再確認できるよう、皆様と討議したいと願っています。

9:30～11:30 セッション1

午前A 学校・教育 ☆「WOWWの実践報告」 北海道教育大学 久能弘道さん

☆「小学校現場でのWOWW実践」 大西恵子さん

<けーこせんせのワウアプローチ>

この子たちを何とかしたい。藁にもすがる思いという担当が、
“WOWW”の提案にのった。子ども達にほめられる喜びを味わってほしい。

「学校でも家でもほめられたことなんて一度もない子ばかりなんや。」
こんな中で始まった、ときわ小学校の“WOWWアプローチ”

☆「WOWWアプローチの実践報告」 長田クリニック 與那嶺敦さん

午前B 医療・福祉 ☆「社会福祉士を育てる演習の報告」 九十九綾子さん

社会福祉の領域では、まだまだメジャーではない感じがする解決志向アプローチ。

でも私の授業では、すごくメジャーです。最初の授業からインサーの話を始め、授業が終わる頃には、学生さんの普通の会話で自然とリソースが飛び交うようになっています。

「What's better?」

最近、何か“ちょっと”良かったことはありましたか？当日、会場へお越しになられるまでに、ぜひ考えてみてください。みなさんの“ちょっと”良かったことが聞けるのを楽しみにしています！

午前C 会社・組織 ☆「キャリア支援（就職・就業）現場でのSFエッセンスの活用術」 石川雅嗣さん

私はキャリアコンサルタントという仕事をして5年がたちました。主に大学生・若手社会人を対象に仕事をしていますが、彼らが動けなくなる時、立ちすくみ一歩が踏み出せなくなった時などのコンシェルジュとして彼らの一歩を踏み出す小さな勇気を湧き上がらせるお手伝いをしています。

今回は就職・転職支援の現場と早期離職防止（職場定着）の観点でのSF活用事例についてお話したいと思います。ひとつは就職活動や就業間もない個人への対応、ひとつはモノづくり企業の合同研修会でのグループセッションの中でSF活用のアイデアと実践です。「対話の中から気づきが生まれる」ではその対話をどのようにSFA視点でファシリテーションしていくか？これらを具体的事例を含めてご報告します。

☆「ソリューションフォーカスとポジティブ心理学」

一般社団法人 ポジティブイノベーションセンター 代表理事 渡辺 誠

ポジティブ心理学は1998年に提唱された新たな心理学の考え方です。普通の人より充実し、イキイキとした、幸せな人生を作り出すために心理学を役立てることを目指しています。従来の心理学は非健常者の病気の原因や治療のために多くの研究がされてきました。ポジティブ心理学は幸せになる理由を統計と実験で証明している科学です。実はソリューションフォーカスとはすごく近いのです。ポジティブ心理学は研究成果ですから、応用して実際社会に活かす必要があります。その際にはソリューションフォーカスが有効な方法の一つなのです。

この時間はソリューションフォーカスと直結してポジティブ心理学がどう使えるかをお話します。皆さんの行動を証明する理論としても役立ちますし、介入の際の理論的説明にも使っていただけます。

なお、ポジティブイノベーションセンターはポジティブ心理学の学問の成果を仕事や生活活動の現場に応用できるようにして、世の中の人々に貢献しようとする団体です。

<http://positiveinnovation.org/>

午前D カウンセリング ☆「インスーによる面接ビデオのご紹介」 竹之内裕一さん

“I'm glad to be alive” というビデオです。日本語で話しかけてきた高校生と急に面接することに・・・

11:30～13:00 昼食 networking（食事をしながら楽しく交流）

SF 体験コーナー（10 種類の SF 面接が受けられる）

13:00～14:30 セッション2

午後A 学校・教育 ☆「キッズスキル」 EAP 総研株式会社 佐俣 友佳子さん

フィンランドの医療、学校、企業でソリューションを活用している精神科医、ベン・ファーマン先生が開発した、子どもの可能性を引き出すコミュニケーション「キッズスキル」の基本概念、15 ステップをお伝えします。内容を体感いただくため、実際に 12 ステップを活用したワークを取り入れ、日本や各国でのキッズスキル活用例を時間の許す限り沢山ご紹介いたします。

午後B 医療・福祉 ☆「保健指導現場でのソリューション実践」

株式会社ジェイテクト香川工場 保健師 加門恭子さん

「指導」を義務づけられている私達看護職にとって、ソリューションはまさにインスー先生のおっしゃる右利きを左利きにする想い。右手がウズウズし通しです。四国 SFA で実施している保健指導実践者対象の研修プログラムをご紹介します、また、実用実績有りの思い切ったスケーリングを試していただきます。

多数のご参加と会場でのご意見をお待ちしております。

午後C 会社・組織 ☆医療組織とSF

「いいところ探しで勤務評定人事考課がつくる支え合いの企業風土」 藤 洋吐さん

医療崩壊、では、現場のハチドリはどうすればいいのでしょうか？医療の現場ではさらにこの 10 年でモンスターペイシエント？問題、いわれなき？査定や審査、警察権力の介入？、さらにはそれらの対策として医療ミス防止のため？のヒヤリハット探しなど、現場ではますます問題志向が強くなっていきました。その結果、個人が燃え尽きるだけにとどまらず、組織としての医療崩壊が進んでしまいました。

そこで、解決志向で行きましょう。

当院では 5 年前から、職員同士のいいところ探しを実践しています。私は院長という立場から、……詳細は会場でご紹介します。

「ご機嫌な職場」 小森誠嗣さん

「医療は、さまざまな資格を持った職種で構成されています。しかし職種間で問題が起こると、互いに職種という高い壁をこしらえてしまい問題は？原因は？と互いの問題へどっぷり浸かって自己防衛しがちです。それがきっかけで職種間での軋轢が生じてしまい職場が不機嫌になってしまいます。1 年前より「どうなりたい」「どうしたらいい」をキーにスタッフの主体性を大切に解決志向を実践しました。

今回は解決志向を導入したことで「不機嫌な職場からご機嫌な職場」へ変わりつつある状況をご紹介したいと思います。

では沖縄でお待ちしております。」

午後D カウンセリング ☆「話し合おう！」 メッセージについて、コンプリメントについて

このセッションでは、面接の終わりに伝える「メッセージ」についてと SFA の技法として特徴的な「コンプリメント」について日頃の疑問や皆さんの実践について同じ関心を持った人たちがそれぞれ集まって小グループで話し合うものです。どちらかのテーマをご選択ください。

14:30～15:00 休憩

15:00～16:50 全体セッション パート1

☆ 各セッションの振り返り、シェアリング(全体が分かってお得)

パート2

☆ 「聞きたい! あんなこと、こんなこと」 別府あおやま心理教育研究所 小関哲郎さん

PDF によるご案内 Ver0.96